

The bounties of Higashimatsuyama

# 東松山の恵み

豊かな風土と、温かな人々の手により育まれたたくさんの恵み。  
もっともっと多くの人に良さを知ってもらえますように。

## 梨

Pears  
市内には約20か所の梨園があり、例年8～10月頃に梨が直売されています。



梨園も多く種類も豊富!つくり手の皆様の愛がぎゅっと詰まった梨に引き寄せられ、全国各地から足を運ばれる方も!  
メゾ・ソプラノ 林 美智子さん

©Toru Hiraiwa



## 栗

Chestnuts

渋皮がぼろっとむけるのが特徴の和栗「ぼろたん」や、「出雲」といった品種の栗が栽培されています。



## 梨ゼリー

Pear jelly

特産の梨を利用して、梨ゼリーがつくられています。梨のおいしさがぎゅっと凝縮された自慢の逸品です。



## ポロール

Poroll chestnut Swiss rolls

ぼろたんペーストをカスタードで包んだロールケーキ。第2弾となるプレミアムポロールは生クリームとのコラボ。



## ハニーホワイト

Honey White corn

甘みが強く果皮はやわらかく、食味の評価の高いスイートコーン。6～7月にかけて農産物直売所や市場に出荷されます。



見た目のきれいさもさることながら、甘味が最高に美味!とうもろこしは採れたてが一番おいしいので、世界一おいしく食べられるのは東松山市民ですよ。

料理人 藤井21さん



豚なのにやきとり!?



## やきとり

Yakitori

東松山のやきとりは、豚のカシラ肉を炭火で丹念に焼きあげ、辛いみそだれをつけて食べる独自スタイル。

東松山のソウルフード! 店ごとに違う自家製の味噌だれと豚カシラのコンビには生ビールがサイコーの三位一体。

落語家 林家 けい木さん



The bounties of Higashimatsuyama  
Plentiful bounty nurtured in a rich climate and with the help of warm hands. We want more people to know the appeal.

# 東松山 × SDGs

持続可能な開発目標(SDGs)を東松山市のまちづくりの視点にも積極的に取り入れています。

Higashimatsuyama and SDGs  
Higashimatsuyama City actively incorporates sustainable development goals (SDGs) into its urban development plans.

持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成される「持続可能な開発目標(SDGs: Sustainable Development Goals)」は、地球上の誰一人として取り残さないことを誓っています。2030年までに持続可能で、より良い世界を目指す国際目標です。東松山市においても総合計画にこのSDGsの理念を取り込み、持続可能な開発目標を積極的に意識しながらまちづくりに取り組んでいます。

## SDGs 17のゴール



Pick up!

# TABETEレスキュー直売所

第6回ジャパンSDGsアワードでSDGs推進副本部長(内閣官房長官)賞を受賞!

対応するゴール



産官学連携で食品ロス削減を目指す「TABETEレスキュー直売所」が注目を集めています。東松山市と株式会社コーキング、東武鉄道株式会社、JA埼玉中央、大東文化大学、株式会社大塚応援カンパニーが連携し、直売所で売れ残った農産物を当日中に電車で輸送、都心で再販売し、一部はこども食堂へ寄附されます。農家の所得向上、電車輸送によるCO2排出削減にもつながっています。輸送及び販売に大学生が参画し、社会問題の解決を実践的に学ぶ場にもなっています。



池袋駅での販売の様子

普段見かけない  
面白い野菜が並ぶのもポイント。  
食べ方がわからない野菜が並ぶ時もありますが、  
ポップをつくるなど工夫しながら  
売れ残りが出ないように頑張っています!



大学生スタッフの皆さん

TABETE Rescue Chokubaijo Project  
Winner of the Deputy-chiefs' Award in the 6th Japan SDGs Award. A project to reduce food waste through industry-government-academic collaboration. Leftover agricultural products from farmer's markets are resold in the central Tokyo or donated to cafeterias providing free or inexpensive meals to children. It is also a platform for university students to learn how to resolve social issues.